キャラクター名
クロウ

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー ウロボロス	ワークス	ネゴシエーター	カヴァー	ビジネスマン
オプショナル		年齢	48	性別	男
覚醒	忘却	衝動	吸血	初期侵食率	44 %
出自	双子	経験	消せない傷	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	1	0	0			1
精神	3	0	0			3
社会	1	1	0			2

HP	29
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚		1	意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：裏社会	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：ビジネス		
運転：			芸術：			知識：			情報：メディア		
運転：			芸術：			知識：			情報：ウェブ		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
▼カバー系列①		0				
黒氷		0	15～25			氷盾
▼カバー系列②		0				
すべてを食らうもの（150%以下、Lv+2）		0	43	軽減：20）		氷盾+氷炎の剣+雲散霧消

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
携帯電話	
サーチレーダー	
コネ：情報屋	
コネ：コーポレート	
コネ：マスメディア	
コネ：ハッカー	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Ｄロイス：起源種	P	N		
シナリオロイス：UGNの極秘輸送品	P 有為	N 悔悟		
双子の弟（好意：家族/悪意：忘却）	P	N		
アルフレッド・J・コードウェル（悪意：忘却）	P 懐旧	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
氷盾	3	2	オート	至近	自身	自動成功	-	
効果：G値+【Lv*5】								
氷炎の剣	3	3	マイナー	至近	自身	自動成功	-	
効果：攻撃【Lv+6】、G値【6】の武器作成								
地獄の氷炎	2	2	マイナー	至近	自身	自動成功	リミット	
効果：氷炎の剣のガード値+【Lv*3】								
エネルギーシールド	1	5	オート	至近	自身	自動成功	1回/シナリオ	
効果：ガード不可・リアクション不可でもガード可。侵食値100%以上								
雲散霧消	2	4	オート	至近	範囲（選択）	自動成功	1回/R	
効果：HPダメージを-【Lv*5】する。エフェクト攻撃のみ可能。								
原初の紫【炎陣】	1	2+1	オート	至近	自身	自動成功	1回/1MP	
効果：カバーリング。行動済みでも可。１MPに一回。								
幻想の色彩	1	4	タイミング参照	視界	ー	シンドローム	Lv回/シナリオ	
効果：組み合わせた射程を視界に。								
原初の赤【鋼の肉体】	1	2+1	メジャー	至近	自身	自動成功	-	
効果：HPを【LvD+肉体】回復する。暴走以外のBS解除								
原初の白【孤独の魔眼】	1	4+2	オート	至近	自身	自動成功	Lv回/シナリオ	
効果：範囲攻撃を対象：単体に変更。侵食値80↑								
レネゲイドディゾルバー	1	6	オート	至近	単体	自動成功	Lv回/シナリオ	
効果：オートアクション打ち消し								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								

「記憶がないってのはまっしろな地図に立たされている物だ。どこに迎えばいいのか」
「少年マンガって都合の良い展開が多いよな。でもあいつらはどんなことでも乗り越えてハッピーエンドを迎えやがる。羨ましい限りだ」

■過去
幼少の頃、特異な力に目覚めた（オヴァード）として周りの人間に迫害されていた。
その後路頭を彷徨う事になるが、幸か不幸かアダムカドモンの被験者に選ばれ、最初のうちは優遇されていたが、
時間が立つにつれ非人道的な実験を繰り返し行われ、肉体的にも精神的にも「壊れて」いった。

しかしその地獄もあるオヴァード達の暴走により唐突に終りが来る。
暴走車のひとりに彼自身も含まれており、実の双子の弟を自身の手で殺している。
【サラマンダー】のピュアブリードであったが、【サラマンダー】の根源である氷が弟の血を吸うことで、炎が血を燃料とすることで赤黒く変色（ウロボロスの覚醒）する。暴走により弟を殺したことのショックにより逃亡、自我を取り戻したが、幼少期の記憶を一切なくすこととなる。

■現在
表向きは物流を取り仕切る会社の支社を任されており、経営は上場。彼個人がとびきり優秀・・・というわけでもなく、周りの人間もしくは部下が優秀なため、
おもに客先や取引先の交渉役を買って出ている。裏向きはその交渉自体が本業であり、物流で入手した様々な企業の情報や情勢、噂話まで取り入れ、企業間から
事件事までネゴシエーターとして活躍している。

■性格
表向きは飄々とした雰囲気をもっているが、なくしてしまった記憶から人と必要以上にかかわらないようにしている。
また、「血」という物に非常に強い忌避感および罪悪感を覚えており、他人を傷つけることを嫌う。
※衝動「吸血」を保持しているため、その反動で上記のようになっている。